

GREEN×EXPO 2027 のテーマ・サブテーマ等について

<1> 2027年国際園芸博覧会の「テーマ」及び「サブテーマ」について

●テーマ

幸せを創る明日の風景 ～Scenery of the Future for Happiness～

人々が植物について学び、植物に関わる文化及び自然資本としての植物の多様な価値を再認識し、持続可能な未来と誰も取り残されない社会の形成に資するとともに、自然との共生や時間・空間のシェアがもたらす幸福感を、新たな明日の風景として可視化していくことを目指す。

●サブテーマ

テーマを展開し、具現化するための切り口として、次の4つのサブテーマを設定。

- ① 自然との調和 (Co-adaptation)
- ② 緑や農による共存 (Co-existence)
- ③ 新産業の創出 (Co-creation)
- ④ 連携による解決 (Co-operation)

〔参考〕

2027年国際園芸博覧会について (公式 Web ページ)
<https://expo2027yokohama.or.jp/>

2027年国際園芸博覧会の開催概要及びテーマ・サブテーマ等について (公式 Web ページ)
<https://expo2027yokohama.or.jp/about/overview/>

<2> 花とみどりの三重づくりで「県がめざす姿」について

●県がめざす姿

花とみどりで優しさあふれる健やかなふるさと三重

●取組の視点

上記のめざす姿の実現に向けた取組の方向性を次の3つで整理。

- ① 花とみどりを知る (情報発信やイベントをとおして、「知る」機会を創出)
- ② 花とみどりを魅せる (公共空間等に取り入れ、県民に「魅せる」施策を推進)
- ③ 花とみどりでつなぐ (さまざまな支援をとおして、多様な主体を「つなぐ」施策を推進)

〔参考〕

花とみどりの三重づくりについて (県 Web ページ)
<https://www.pref.mie.lg.jp/TOSHIKI/HP/p0016200015.htm>

<3> 出展週のテーマ「自然から学ぶ・体験する」について

●テーマ設定の趣旨

各出展者の展示内容に一体感をもたせ、来場者にまとまりある「花と緑の世界観」を提示する。

●取組の視点

上記のテーマに沿った取組の方向性を次の3つで整理。

- ① 三重県内の地域の自然資源の多様性を表現
- ② 花や緑を通じて、持続可能な未来を考える機会の提供
- ③ 自然の豊かさから学び、共生する関係を表現